

事業者名	エネサンス北海道	所在地	〒060-0042 札幌市中央区大通西 18丁目2番地10
事業内容	「LPガスユーザー宅に設置された機器により保安、検針、ガス残量情報等を取得する事業」		
補助事業者の概要			
1. 現地調査場所	株式会社エネサンス北海道		
2. 事業実施期間	令和2年9月2日～事業完了日: 令和2年11月30日		
3. 事業費用総額	5,600,000円	補助金額	2,800,000円
稼働・運営状況			
4. 令和2年度までのLPWA累計導入率	4.86%		
5. 集中監視センター設備	<input type="checkbox"/> 自社所有 <input checked="" type="checkbox"/> 共同利用		
6. 配送	<input checked="" type="checkbox"/> 自社配送 <input type="checkbox"/> 他社委託		
7. 保安	<input checked="" type="checkbox"/> 自社保安 <input type="checkbox"/> センター委託		
8.-1			
   			
<p>エネサンス北海道本社ビル 遠隔検針の様子 通信端末機器 施工事例</p>			
8.-2 検針値データの活用			
<input checked="" type="checkbox"/> システム連携 <input checked="" type="checkbox"/> 販売管理 <input checked="" type="checkbox"/> 料金請求 <input checked="" type="checkbox"/> 配送 <input checked="" type="checkbox"/> 保安			
9. これまで導入しなかった、導入が進まなかった理由			
<input type="checkbox"/> 初期コスト <input type="checkbox"/> ランニングコスト <input checked="" type="checkbox"/> トータルコスト <input type="checkbox"/> 導入までの時間 <input checked="" type="checkbox"/> LPWAの知識がなかった <input type="checkbox"/> 補助金の認知不足 <input type="checkbox"/> その他			
具体的な理由	1) LPWA機器が通信エラーが多発して、安定的に検針が取れない。 2) 電池切れが多く10年もつか疑問であった。 3) 通信費が高額であった(LPWA導入以前)。		

10. 事業の導入で得られた効果(内容・数値)	
①検針業務	
<input checked="" type="checkbox"/> 作業時間 <input checked="" type="checkbox"/> 日数 <input checked="" type="checkbox"/> 人数 <input checked="" type="checkbox"/> 費用 <input checked="" type="checkbox"/> 車両代・燃料費 <input checked="" type="checkbox"/> 読取りミス <input checked="" type="checkbox"/> 検針遅れ <input type="checkbox"/> その他	
具体的内容	1)対象の800件を含めて、検針日数が4～5日かかっていたものが、瞬時に完了。 2)検針人による読み取りミスがなくなり、検針業務の効率化が図れた。 3)検針業務に係る見えない費用(社員検針)の解消。 4)検針人のなり手不足の解消。
②コスト面でのメリット・デメリット(内容・数値)	
<input type="checkbox"/> イニシャルコスト <input type="checkbox"/> センター費用 <input checked="" type="checkbox"/> 通信費 <input type="checkbox"/> その他	
具体的内容	1)メリット 検針人への支払い手数料の削減。 2)デメリット ●検針レシートからハガキへ変更したことによる通信費(郵送費)のアップ。 ●検針時に配布していた配布物を郵送等に変更したことによる郵送費のアップ。
③その他の業務面でのメリット(内容・数値)	
<input checked="" type="checkbox"/> ガス料金代請求業務認定保安 <input type="checkbox"/> 1号 <input checked="" type="checkbox"/> 開閉栓 <input type="checkbox"/> 2号 <input checked="" type="checkbox"/> 緊急遮断 <input type="checkbox"/> 緊急出動 <input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> その他	
具体的内容	●遠隔遮断の利用により、引越し閉栓業務時間短縮。 ●滞納者に対して遠隔遮断を実施することにより、閉栓業務の効率化が図れた。 ●顧客からのガスの消し忘れ通報に対しての緊急遮断ができ、顧客満足度や保安面の向上が図れた。
④配送面での効果(内容・数値)	
<input checked="" type="checkbox"/> 残量監視 <input checked="" type="checkbox"/> 配送予測 <input checked="" type="checkbox"/> 燃料消費量 <input checked="" type="checkbox"/> ガス切れ防止 <input checked="" type="checkbox"/> 残ガス率 <input checked="" type="checkbox"/> 全数交換 <input type="checkbox"/> その他	
具体的内容	●使用量を常に監視できるので、急な使用量増加に伴う、ガス切れを防止。 ●残ガス率の低減。 ●容器本数の削減。
⑤その他の合理化・効率化効果(内容・数値)	
<input type="checkbox"/> 災害時の被害状況把握 <input type="checkbox"/> 見守りサービスなど顧客サービス <input checked="" type="checkbox"/> 人手不足 <input checked="" type="checkbox"/> 高齢化 <input checked="" type="checkbox"/> 労務管理 <input checked="" type="checkbox"/> 残業時間 <input checked="" type="checkbox"/> 休日出動 <input type="checkbox"/> その他	
具体的内容	●検針業務の効率化に伴い、検針事務の作業時間短縮。 ●保安対応の合理化。
11. 反省点、課題、要望(補助金、メーカー) 具体的内容	
●機器設置期間が短く、スケジュール管理が大変であった。 ●電波状況などによる通信エラー、電池切れ等による現場対応に時間がとられた。 ●取付に伴う顧客への事前周知の対応が必要だった。 ●取付を滞りなく行えるよう、物件の事前確認が必要だった。 ●取付先顧客のリストのとりまとめを実施、精査方法の工夫を図る。	
12. 継続のモチベーション、今後の展開・方針、将来展望 具体的内容	
●5カ年計画で顧客全件にLPWAを設置。 上記の結果、以下の効果を期待。 ●毎日検針のデータ管理により、配送業務の効率化を図る(容器本数、配送計画の適正化)。 ●検針実績の正確化による事務作業の効率化が図れる。 ●遠隔閉栓作業による業務の効率化を図る。	